

## 堺市スタートアップ実証推進事業の支援企業が決まりました

堺市では、イノベーションを創出するスタートアップ支援等を目的とし、堺市スタートアップ実証推進事業を実施しており、令和3年6月7日から7月21日までの間、全国のスタートアップ等から堺市内で実証事業の実施を希望する新たなビジネスアイデアを募集したところ、26件の応募があり、S-Cube（株式会社さかい新事業創造センター）に設置する「さかいスタートアップ トライアル ラウンドテーブル」（※）による審査の結果、支援対象企業5者が決定しました。今後、順次実証事業実施に向けた支援を行います。

※「さかいスタートアップ トライアル ラウンドテーブル」

スタートアップが提案する実証事業を目利きし、産学官金連携により、支援する仕組み。大阪府立大学 南海電気鉄道株式会社、日本政策金融公庫、株式会社マクアケ、堺市産業振興センター、S-Cube、堺市等が実証事業実施に向け支援していきます。

### 1 支援対象企業 （五十音順）

株式会社泉州村上技術士事務所 堺市北区長曾根町 130 番地 42 (S-Cube 内)

株式会社テクリコ 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 23F

株式会社フツパー 大阪市淀川区東三国 4-25-29-206

株式会社ロボリユーション 大阪府高石市高砂 3 丁目 24 生野金属株式会社内

Rehabilitation3.0 株式会社 堺市堺区市之町東 5-2-11-404

### 2 支援内容

- (1) 市内公共施設、協力企業が有する施設などの実証フィールドの提供
- (2) 民間事業者との連携により、実証事業実施に必要な支援を行う
- (3) 行政課題の提供（堺市の担当部署の紹介等）
- (4) 実証事業の PR 支援
- (5) 補助金の交付 等

※支援対象企業のニーズ等に応じて、上記の各種サポートを実施します。

### 3 支援企業のビジネスアイデア

企業名 ( )内は代表者	ビジネスアイデアの概要	実証概要
(株)泉州村上技術士事務所 (代表取締役 村上 和之氏)	自社で開発した無線圧力センサーによるIoTプラント監視システムを使い、設備点検にかかる人員をIoT計器で代替し、生産性の向上を図る。	IoTプラント監視システムのサービス化のためのフィールドテストによる通信安定性と寿命の検証、課題の抽出をする。
(株)テクリコ (代表取締役 杉山 崇氏)	認知症予防のため、困難とされるMCI(軽度認知障害)の早期発見・予防を、MR技術を用いた認知機能リハビリシステム「リハまる」を活用し、認知症発症前の治療に繋げる。	リハまるでどのようなコンテンツを実施すれば、MCIの早期発見・予防に繋がるかを検証する。
(株)フツパー (代表取締役 兼 CEO 大西 洋氏)	工作機械に振動センサーを設置し、異常値の振動データを収集しAIに学習させることで、針折れの予兆を検出し、異常が起こる前にアラート等を出すシステムを構築し、工場の生産性向上を図る。	工作機器取付用の振動センサーを使用し、職人のスキルを可視化することで異常検知ソリューションを作る。
(株)ロボリューション (代表取締役 小西 康晴氏)	横方向への移動ソリューション活用により、省人化等を図る。また、展示会場での案内サービスを連携させ、高齢の方・足の不自由な方にも快適な鑑賞ができるシステムを構築する。	自動追従モビリティを活用した展示物案内システムの有効性を検証する。
Rehabilitation3.0 (株) (代表取締役 増田 浩和氏)	センサーを布団の下に引き、睡眠時に自動で睡眠状態をセンシングする。そのデータを開発したシステムでAI分析し、運動やストレッチなどのフレイル予防等に向けた改善策を提案する。	左記内容に係る取り組みが滞りなく、ICT化されるか検証。ニーズ・効果等を検証し、事業スキームを構築する。

※企業名の五十音順

問い合わせ先	(堺市スタートアップ実証推進事業の実証事業等について) 担 当 課：さかい新事業創造センター (S-Cube) 電 話：072-240-3775 ファックス：072-240-3662
	(補助金制度について) 担 当 課：産業振興局 商工労働部 ものづくり支援課 電 話：072-228-7534 ファックス：072-228-8816